



【学校教育目標】「人間性豊かな心もち 実践力のある生徒の育成」
—気付き、生かす—

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 17 号
令和 2年 8月 7日

前期前半を終えて

校長 古市 直彦

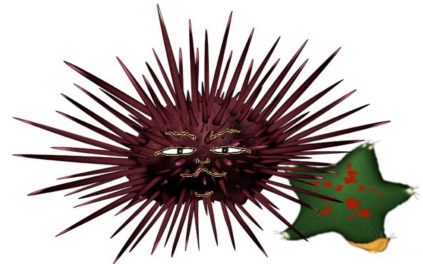
学校生活を再開して約2ヶ月。コロナ渦の中、「新しい学校の生活様式」を模索してまいりました。いろいろとご心配をおかけしましたが、何とか無事に学校生活を過ごすことができています。本日、放送で行った全校集会の中では、私の方から子どもたちに次のような話をしました。

明日から、夏休みが始まります。例年とは違う16日間の夏休みです。どのように過ごしてほしいかという私の願いは「夏休みのしおり」に書きましたので、そちらを読んで下さい。

今日は、私の夏休みの思い出をひとつ、お話ししたいと思います。

昨年夏休み前の集会では、私が幼稚園生の頃の夏休みに、周りが見えずに交通事故に遭ってしまい、命を落としかけたことがある…という話をしました。

今日は、もう一つの命を落としかけたことのあることのお話です。今回は、大学4年生の時の話です。夏休みに臨海実習というものがあり、千葉県館山市に行きました。そこで、観察するためのウニを採集しようと、胸の深さぐらいの岩場で水中メガネだけをつけて潜っていました。とびっきり大きいムラサキウニを一匹捕まえて水面上がった瞬間、突然、うしろから大きな波にさらわれてしまったのです。体を岩場に打ち付けられた後、引き波で沖まで流されてしまいました。足も立たず、海水も思いっきり飲んで、おぼれてしまったのです。海の中でもがきながら、「これはヤバイかも…」と思った瞬間、突然、中学校の時の担任の先生のお話を思い出しました。



その話は、「おぼれたときは、シタバタしないで沈んでしまえ！」というものです。「何て、ひどい話だ」と感じるとは思いますが、続きがあります。「沈んでいけば、いつか、海の底につく。そしたら、思いっきり底をけてジャンプしろ！ 人間は基本的には水に浮くはずだし、少しぐらい息ができなくても人間は死なん！」というものです。



その話を思い出したあとは、冷静さを取り戻すことができました。シタバタせずに海の底に沈んでみたら、すぐ近くに海底がありました。シタバタしなかった分、余力が残っていましたから、思いっきりジャンプしたら水面にたどりつき、意外と近いところに陸地も見えました。幸い私は命を取りとめることができましたが、数年後、OBとして大学の臨海実習に参加した際、その前日に私がおぼれかけたまさに同じ場所で亡くなった人がいる…という話を聞きました。

周りが見えずに交通事故で命を落としかけた少年時代に、冷静になったことで命を落とさずすんだ大学時代。今だから笑って話せますが、皆さんにはそのような経験をしてほしくありません。新型コロナも心配ですが、その他のことにも十分注意して、夏休みを過ごしてほしいです。

「夏休みのしおり」に書いた話は次のようなものでした。

新型コロナウイルス感染症の影響が心配される毎日が続いています。長期に及んだ休校期間の関係で、今年の夏休みは16日間しかありません。新型コロナウイルス感染症予防に向けた取り組みの継続も必要とされています。

そんな中ですが、テレビで流れていた、あるCMが印象に残っています。元プロテニスプレーヤーの松岡修造さんが出演されているCMで、withコロナの今の時期、「自分は考えて動く、『考動（コウドウ）』をめざしたい」というものです。

少し調べてみたところ、この「コウドウ」には、他にもいくつか表現のしかたが違うものがありました。

「行動」 … 実際に動くこと。とにかく動くこと。

「口動」 … まわりに宣言して、動くこと。有言実行。

「考動」 … 気付いて、自ら考え、動くこと。

下の二つは、造語ですので、他にもいくつか意味があったのですが、私の気に入ったものを選んでみました。それぞれに、素晴らしい意味がありますね。

皆さんだったら、どの「コウドウ」をめざしたいですか。

皆さん一人一人に異なった目標が有り、異なった課題があるわけですから、どの「コウドウ」をめざしてもかまいません。ただ、「〇〇だから、自分はこの『コウドウ』をめざしたい！」と、選んだ理由をはっきりとさせてほしいと思っています。

今年、学校教育目標のサブテーマとして掲げているのが「気付き、生かす」です。

自分がすべきことに気付き、「コウドウ」に生かすことができる夏休みにしてほしいと思っています。



休み明け、生徒の皆さんの元気な笑顔にまた会えることを楽しみにしています。

主な行事の様子です

三者面談（7月29日～8月4日）

例年より距離（ディスタンス）をとっての実施でしたが、心の距離を縮められるよう努力しました。



部活動ステップ4へ（8月1日～）

8月に入り、部活動もいよいよステップ4になりました。3年生の活動も、いよいよフィナーレです。



夏休み明けの主な行事

8月	8日(土)～23日(日)夏季休業	
	26日(水)27日(木)第2回定期テスト	
	28日(金)3年修学旅行事前指導	
9月	1日(火)3年修学旅行(～3日)	
	4日(水)3年修学旅行事後指導	
	9日(水)全校専門委員会	
	10日(木)体育祭練習開始	
9月	11日(金)2年学力検査、3年実力テスト	
	12日(土)千葉市総合展覧会(科学部門) (～13日、ただし非公開で実施)	
	16日(水)体育祭前日準備	
	17日(木)体育祭(※給食あり)	
	18日(金)体育祭予備日(※給食あり)	
	24日(木)生徒会役員選挙	
25日(金)千葉市中学校駅伝大会(未定)		

※9月2日に予定しておりました1年校外学習は、11月12日(木)に延期予定です。

※例年9月に行っておりました千葉市中学校英語発表会ですが、本年度は、中止となりました。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、全ての行事が変更・中止になる可能性があります。詳細に関しましては、各学年の学年だより等でお知らせいたします。

校報「若松中だより 第17号」をお届けします。ご意見やご感想を広く募集しております。お気づきの点等ございましたら、下記までご連絡ください。

(千葉市立若松中学校 校長：古市 直彦 ☎043-232-6125)